

第4回 子ども科学クラブ

サイエンス・ワールド

平成29年8月5日

第4回の子ども科学クラブは、北沢先生による『音の正体 楽器を作ろう』でした。「音とは何か」。その性質をいろいろな実験をとおして学びました。最後に竹を使って笛を作りましたが、音が出たり出なかったり、みんな工夫しながら鳴らしていました。



ラジオのスピーカーを使って振動を見えています。

空気は波を伝える
ホースを使って実験です。
波の形が大きいと大きく、小さいと小さい(振動数の違い)



ボールにビニールをはり、上に塩をまいて、大きな声を出すと声の高さによって、塩がいろいろな形になり、その違いを楽しんでいました。



「音さ」を使って、音の高さと音色の違いについて聞いています。



第5回(9月9日)は

『光の科学マジック』です。

持ち物：筆記用具

※ファイルも忘れず持ってきてくださいね